



校長、コーチと共に福島市長を訪れた選手ら

柏中の4人が県選抜に

3月27日～30日に東京都と埼玉県で開催された「第32回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会」の本県選抜メンバーに、柏中学校(石田陽一校長)から藤本錬さん(2年)、笹森睦生さん(2年)、成田倅紳さん(1年)、古坂みなみさん(2年)の4人が選ばれました(名前は写真左からの順番)。

大会を前に3月20日、市役所を訪れた選手らは「攻守ともに積極的にプレーする」などと福島市長に意気込みを報告。「みんなの気持ちを背負って、柏の魂を見せつけて来てください」と市長から激励され、大会に臨みました。成績は、男子は惜しくも予選リーグで敗退。女子は初となる予選リーグ突破の上、トーナメントでも1勝を挙げ、見事ベスト8に輝きました。

「つがるごぼう餃子」食べてみて!

むらおこし拠点館活性化推進協議会(工藤嘉津彦会長)が開発した「つがるごぼう餃子」が、新たなつがるブランド認定加工品に認定され、むらおこし拠点館フラットで販売が始まりました。

食卓で幅広い世代に支持される餃子に、地元産のゴボウの風味や食感を生かせるようにと、商品の改良を重ねました。皮にはゴボウの粉末とナガイモを練り込み、餡には食感豊かなゴボウとニンニクを使用。それぞれ市産のものを使っており、つがる市の大地の恵みを存分に味わうことができます。

価格は冷凍餃子1パック(10個入り)で税込み750円。フラット内食堂で焼き餃子1皿(5個入り)税込み350円で提供されています。



フラットさ食べに来いへ!



着任を報告した柏本基地司令

車力分屯基地に新司令

3月25日、航空自衛隊第21高射隊長兼車力分屯基地司令に柏本匡彦2等空佐が着任しました。

柏本司令は岡山県出身の39歳で、前任地は東京・市ヶ谷の航空幕僚監部防衛部防衛課。車力分屯基地の23代目司令として隊員らを指揮します。

3月28日、市役所を訪れた柏本司令は「新たな任務に向け身の引き締まる思い。地元で愛される基地を目指して、祭りなども積極的に参加したい」と抱負を述べ、福島市長は「地域の住民と良好な関係が続くよう努めていただきたい」と話していました。

離任した川廣佳親2等空佐は、航空幕僚監部(新宿区)へ赴任しました。

子どもたちの学習をサポート

児童生徒の学習活動などをサポートする学校教育活動支援員(スクールサポーター)の辞令交付式が4月2日、松の館で行われ、28人に辞令が交付されました。市教育委員会では、一人一人を大事にした教育を実践するため、特別な支援を要する子どもに手を差し伸べようと平成18年度にこの取り組みを開始。平成26年度からは全ての小中学校に支援員を配置し、各校の教育的ニーズに幅広く対応しています。交付式では、葛西教育長が「県内トップを誇る市の教育水準は皆さんの力があってこそ。一緒にがんばりましょう」と激励のあいさつ。稲垣小に配属される吉岡千尋さんは「全児童とあいさつを交わすことを目標に、みんなとふれあいたい」と抱負を話していました。



辞令を受け取るスクールサポーター

火災予防の早朝パレード

春の火災予防運動(4月8日～14日)に合わせた火災予防パレード出動式が4月8日、市役所周辺で開催され、消防団員および消防署員ら68人と消防車両23台が集まりました。

式では、福島市長が「火災が発生しやすい時季を迎えます。気を引き締め、地域の安全のために注意を払ってください」とあいさつ。続いて箱田鐵雄消防団長の訓示を受けた団員らは、一斉に消防車両に乗り込み、火災予防を呼びかける市内パレードに出動しました。

また、この日は新しい消防自動車の引渡式が行われ、市消防団に対して、消防ポンプ自動車1台(森田第3分団)と小型動力ポンプ付積載車1台(稲垣第9分団)が引き渡されました。



福島市長の前に整列する消防団員ら

新たな学校生活が始まる

市内小中学校の入学式が4月8日に行われ、新たな学校生活が始まりました。今年度の新1年生は、小学校204人、中学校244人です。このうち穂波小学校(桑村哲二校長)では、男子12人、女子5人の新入生を迎えました。式では桑村校長が「自分でやること、みんなと力を合わせることを忘れず、学校生活を楽しんでください」と式辞。続いて新入生の紹介では、一人一人の名前が呼ばれると、子どもたちは元気に答えていました。その後、6年生全員が一年生の前に並び、手作りの絵で季節の学校行事を紹介。代表して新岡花連さんが「学校は楽しいことがいっぱい。わからないことがあったら何でも聞いてください」と新入生を歓迎しました。



穂波小学校の入学式

交通事故ゼロを願って

4月12日、かしわあつぷるこども園(田中ゆかり園長)の年長児17人が、市農産物直売所で安全運転の呼びかけを行いました。園児たちはこの日、柏駐在所のお巡りさんから交通安全のお話を聞いた後、3本指の誓いと称し「必ず止まります」「右を見て左を見て渡ります」「前を見て後ろを見て止まります」と声高らかに宣言。その後、買い物客に「安全運転をお願いします!」と元気に呼びかけ、事故がないようにと四つ葉のクローバーをあしらったお守りを手渡しました。受け取った買い物客は、笑顔で応じていました。

なお、つがる警察署管内では、4月11日に交通死亡事故ゼロ200日を達成しています。



交通安全を呼びかける園児

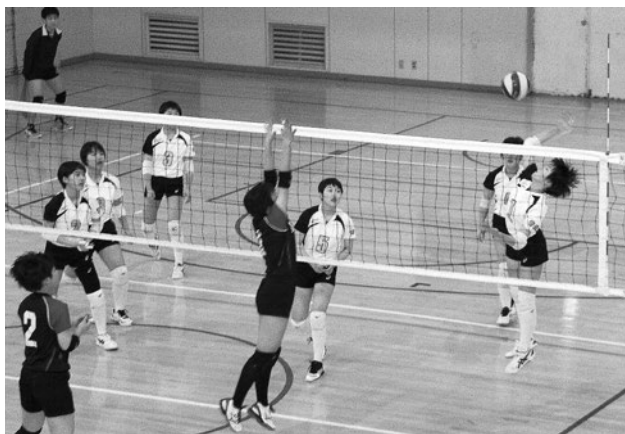
北東北の強豪が交流大会

稲垣町バレーボール協会(岡本幸剛会長)主催の第33回北日本中学生バレーボール稲垣大会が4月14日、稲垣体育館を主会場に開催されました。

昭和61年から続くこの大会は、技術の向上とチームの交流を目的に北海道・東北の強豪を招いて毎年開催されており、実業団やVリーグで活躍する多くの選手を輩出しています。

今大会は北東北3県から女子12チームが参加(市内からは稲垣中、車力中、木造中の3校)。各コートで熱戦が展開され、会場には選手のかげ声や応援団の歓声が響いていました。

結果は次のとおりです。1位：堀口中(三沢市) 2位：稲垣中 3位：三沢第三中(三沢市)、荒川中(青森市)



各チームが真剣勝負